

# 静岡市わかもの会議 NEWS その4

## ～ユースキャンプ実施！&振り返り ②～

第3回目の「静岡市わかもの会議」は『ユースキャンプ』と称して、静岡市清水区由比にある「浜石野外センター」で1泊2日の合宿形式で開催しました！

「わかもの会議NEWS」その3&その4 では『ユースキャンプ』と、その振り返りを行った第4回会議の様子をまとめてご紹介します♪♪

### 「若者が住んでみたい・住み続けたいまちにするための、具体的な政策を考える」

#### ◆◆◆第3回・第4回までの検討内容◆◆◆

#### 分野

#### 国際

#### 若者による国際観光ガイド

市内には魅力あるスポットがたくさんあるのに、若い人に知られていません。

学生が留学生と協力しながら海外旅行者を静岡市の観光地等に案内すれば、旅行者の利便性が向上し、案内する学生自身が市の良さ気づくこととなり、人口流出にも少しでも歯止めがかかるのではないのでしょうか。



#### 分野

#### 経済

#### 労働問題を語れる場づくり

若者が抱える様々な就職や労働に関する問題について気軽に話すことができ、必要であればそれを問題として認識し、解決へと導く橋渡しとなる場づくりをしたい！

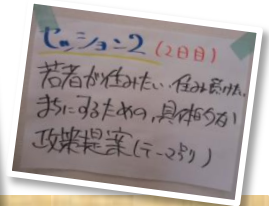
しかし、既存の就労支援団体やイベントもたくさんあるため、現状把握し、他との違いや良さを見出すことが今後の大きな課題です。

### ふりかえり

第4回会議は、キャンプの振り返りを行いつつ、「『わかものまち』でないまち」ってどんなまちだろうというワークショップを実施。

「若者がいない」「娯楽がない」「『若者像』を押し付けられる」…等々これまでとは違った視点で様々な意見が出ました。

そうならないために、若者はどうする必要があるか、行政や社会にはどうあって欲しいか、議論は深まっています。



#### 分野 教育

#### ユースセンターの設立、若者専門職員の育成

中高生が、もっと多様な人達と出会える機会を設けることで、新しい自分を見つける機会や、社会に参画するきっかけとなります。

そのための拠点となる施設（ユースセンター）の設置や地域や学校とのネットワークをもつ専門職員の配置が必要です。

#### 分野 地域

#### 高齢者と若者を繋ぐ

地域福祉に関わる若者が減っている現状や、地域との繋がりが薄くなっていることを課題に挙げました。

ボランティアに興味がある人・興味はあるけど情報がない人、興味がない人といった対象ごとアプローチを変えて、手法を検討していきます！

検討内容をどんどんブラッシュアップしていきます♪

